

第19回 サロン・ラクーガ展報告

2024-5-22

投稿:佐々木 泰

第19回サロン・ラクーガ展を5月17日～19日の3日間熊谷文化会館 市民ギャラリーにて開催しました。その報告です。

今回は、サロン・ラクーガ会員が14名に増えた後の、最初のラクーガ展で、総数76点の作品数となりました。過去一番の数の展示となり、若干密になってしまいました。(過去においては2019年5月のラクーガ展で会員12名 65点、2020年10月のラクーガ展で会員13名 67点でした。)

5月17日(金)9:00から会場設置を始めました。展示数量が多く、前回より若干時間が掛かってしまい、今回は忙しく準備状況の写真撮りを忘れてしまいました。

今回はホールでのイベントがあり其れに来られた方が立ち寄ってくれた言う事もあり、3日間の開催で、140名以上の方の来場者がありました。

多くの方に見て頂くことができました。有難う御座いました。

定例になったH氏による講評会は、最終日5月19日の2:30頃から行なって頂きました。



↑ 準備完了後の風景。今回はフックが足りなく一部机を出して作品を置くことに

来場者風景



熊谷文化会館入口と市民ギャラリー入口
の案内板 ↓



作品の紹介（全76点）







H氏による講評会風景

会員一人ひとりの絵の講評をして頂きました。



↑一時は講評会時に来場者もあり、こんな状況に。



第19回サロン・ラクーガ展が無事終了しました。

今回多くの方に来場頂き、ありがとうございました。

このサークル活動も11年目に入り、多くの方に観て頂けるのが、描き続ける活力ともなり、ここまで継続できたのかなと思います。皆様に感謝いたします。

会員も増え14名となりました。発足時の生きがい大学2-3期生の会員は現在7名で、半分が立上げ時からのメンバーとなります。門戸は開いており、絵をやってみたいという方はぜひ連絡頂ければと思います。但し、指導の先生はありません。皆自由に自分の感性で描いています。活動は2回/月（第2, 4週火曜の午前中）の野外スケッチ会（但し暑い夏と、寒い冬は別府公民館で）を行っており、2回/年の展示会開催も行っています。

もし絵を描いてみたいという方は、メール（アドレス：trsasaki.jp@yahoo.co.jp）で連絡頂ければと思います。年間計画は「三熊会」HPで確認できます。

ラクーガ展示会時に小川町のH氏に依頼して、講評して頂く講評会も継続しており、今回もいろいろ講評をして頂きました。次回の制作に参考にして、励みたいと思います。

年度毎の会員の作品を載せた「サロン・ラクーガ作品集」も制作しており、10冊となりました。初回の頃からの変遷も確認することができます。

今回来場された方が、「こういうことをやっているとボケないよね」と言つてゐるのが、耳に入つてきました。会員の平均年齢も上がってきていますが、ボケないようさらに励んでいきたいと思います。

年2回開催しているサロン・ラクーガ展、次回（第20回）は2024年10月18日（金）～20日（日）の3日間で、「三熊会」との合同展となる予定です。場所は今回と同様「熊谷文化会館 市民ギャラリー」です。次回開催までに、新たな題材を求め描いていきたいと思います。

ぜひ皆様に来て頂きご感想を聞かせて頂だければと思います。

以上